

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月23日(木)

事務事業		保健センター管理運営事業		担当課	保健センター	担当係	地域医療係	管理番号	3355	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市保健センター条例				
	小項目	1	健康づくりの推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		本事業は、市保健センター施設の維持管理を適正に行うために施設の点検や清掃、諸経費の支払いをすることで、市民に安全かつ快適な施設を提供するものである。								
目的 ※何のために		市民に保健センターを安全かつ快適に提供する。								
対象 ※誰・何を対象に		保健センター								
手段 ※どのように		施設の点検や清掃、諸経費の支払い等を行う。								
成果 ※何を求めるか		保健センターの適正な維持管理を行うことができ、市民に快適な施設環境を提供できる。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	4	衛生費	1	保健衛生費	6	衛生諸費	保健センター管理運営事業	13,897,260
本事業の 主な業務		・施設指定管理業務							・	
		・旧保健センター(川本)施設管理							・	
		・行政財産目的外使用に関する事務							・	
		・諸経費支払い							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		指定管理者制度保健センター耐震補強工事	指定管理者制度財産処分(旧花園保健センター)	指定管理者制度	指定管理者制度	指定管理者制度	指定管理者制度
事業費	予算(現額)	14,574,000	30,237,000	13,986,000	17,616,000	14,344,000	18,291,000
	決算額	14,129,196	29,540,799	12,931,519	16,735,704	13,897,260	0
	財源内訳	国支出金	0	0	2,689,000	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	2,150,445	2,150,445	2,135,903	24,387	24,000
		一般財源	11,978,751	27,390,354	11,910,801	13,872,873	18,267,000
人件費	従事職員数(人)	0.71	0.78	0.60	0.78	0.65	0.63
	人件費相当試算※	5,523,090	6,069,960	4,863,000	6,346,080	5,045,245	5,122,749
総事業費試算		19,652,286	35,610,759	17,794,519	23,081,784	18,942,505	23,413,749

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	開館日数	目標値	日	246	246	246	246	246	246	
		実績値	252	264	240	248	245	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			年末年始を除く勤務日を設定※H 2 8. 4月の条例改正により、土・日・祝日は休館/開館日数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	修繕件数	目標値	件							
		実績値	6	7	5	7	5	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要な修繕はすべきであるため、目標設定なし / 年間修繕件数						
	実績値の算出式									
活動指標 3	修繕費用総額	目標値	千円							
		実績値	1197. 72	1200. 1	1168. 38	656. 04	670. 65	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要な修繕はすべきであるため、目標設定なし / 修繕費用総額（実績値）						
	実績値の算出式									
成果指標 1	事業使用回数	目標値	回	500	500	500	500	500	500	
		実績値	509	586	599	484	448	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			過去の実績から目標値を設定 実績値は2 2年度から保健センター4 か所の合計 / 事業日報等						
	実績値の算出式									
成果指標 2	事故・苦情件数	目標値	件	0	0	0	0	0	0	
		実績値	0	0	0	0	0	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			事故・苦情の発生件数は0件であることが望ましいため / 業務安定システム事務処理対応表						
	実績値の算出式									
成果指標 3	利用人数	目標値	人	15000	15000	15000	15000	15000	15000	
		実績値	13961	14328	12411	7871	7297	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			過去の実績から目標値を設定						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	保健センターの適切な維持・管理を行うため、施設管理に関する業務を指定管理者に委任することで、施設を効率的に運営できたと考える。また、不具合の生じた5件の修繕について、素早く対応し、市民への安全かつ快適な環境の提供に努めることができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	保健センター事業の使用回数及び利用人数は、コロナ禍における施設の利用制限等の影響により、目標値の達成はできなかった。 保健センター内での事故・苦情は特になく、適正な運営・管理ができていると考える。
			評価者 地域医療係長 渡邊忠道

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	指定管理者制度により、民間企業のノウハウを活用し、経費の削減や施設利用者及び市のニーズに対応した施設管理事務・業務が行えている。
			評価者 地域医療係長 渡邊忠道

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	保健センター管理運営事業	担当課	保健センター	担当係	地域医療係	管理番号	3355
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>指定管理者による適正な施設管理により、市民の健康づくりの拠点として施設を維持することができた。また、施設の不具合等にも早急に対応したことにより、大きな事故や苦情等もなく、施設機能を十分に発揮できたと考える。 令和3年度は指定管理者制度の協定最終年であったが、令和4年度に向けた新たな指定管理制度へ更新することができた。今後も施設の適正管理を維持するとともに、さらに効率的な施設運営を心掛けたい。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	保健センター所長 穂山光昌				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	保健センターの建物本体は竣工時（昭和56年3月）から約40年間、大規模な改修等は実施しておらず、部分的な改修等により維持管理してきた。設備等の経年劣化が顕著であり、法令に不適合な状況等も生じていることから、改修工事等に向けた計画策定を進めていく必要がある。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	改修工事等に向けた計画策定を行い、実施する。

8. 評価指標グラフ

